

「リンパ系腫瘍組織型及び白血病病型分類と細胞骨格蛋白発現の 関係の研究」へご協力をお願い

ー平成12年1月1日～平成26年12月1日までに当院において悪性リンパ腫・リンパ増殖性疾患・白血病と診断された患者さまへー

研究機関名	岡山大学大学院保健学研究科検査技術科学分野		
責任研究者	岡山大学大学院保健学研究科検査技術科学分野	准教授	柴倉美砂子
分担研究者	岡山大学病院医療技術部	主任臨床検査技師	今田昌秀
	岡山大学大学院保健学研究科検査技術科学分野	准教授	佐藤康晴
	岡山大学大学院医歯薬学総合研究科病理学分野	教授	吉野 正
	岡山大学大学院医歯薬学総合研究科皮膚科学分野	教授	岩月啓氏
	岡山大学病院血液・腫瘍内科	助教	松岡賢市
	岡山大学大学院保健学研究科検査技術科学分野	助教	飯尾友愛

1. 研究の意義と目的

リンパ系腫瘍や白血病などの疾患は、抗癌剤治療や同種造血幹細胞移植によって病気の改善が期待できますが、その一方で治療に対して反応が弱い患者さまもおられます。私たちの研究グループは、なぜそのような違いが生じるのかを明らかにするために、細胞の強さに関係する細胞骨格たんぱく質の解析を行います。この蛋白質の発現のリンパ系腫瘍の組織型や白血病病型分類による違いを明らかにし、早期診断、新規治療法の開発への手掛かりにしたいと考えています。

2. 研究の方法

1) 研究対象：

岡山大学病院で悪性リンパ腫・リンパ増殖性疾患・白血病と診断され、血液検査、骨髄穿刺検査または生体組織診断検査を受けられた患者さま 50 人

2) 研究期間：

平成27年 1月 27日～平成 31年 12月 31日

3) 研究方法：

平成12年1月1日～平成26年12月1日までの間に当院において悪性リンパ腫・リンパ増殖性疾患・白血病と診断され、血液検査、骨髄穿刺検査または生体組織診断検査を受けられた患者さまの診療情報をもとに、対象の血液標本、骨髄標本、または病理標本を抽出し、病気に関係するたんぱく質を解析します。

4) 調査票等：

研究資料にはカルテから以下の情報を抽出し使用させていただきますが、患者さまの個人情報は削除し匿名化し、個人情報などが漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。

- ・ 年齢、性別、血液検査、病理学検査、染色体検査、骨髄検査
- ・ 血液、骨髄、組織

5) 情報の保護：

調査情報は岡山大学大学院保健学研究科検査技術科学分野研究室内で厳重に取り扱います。電子情報の場合はパスワード等で制御されたコンピュータに保存し、その他の情報は施錠可能な保管庫に保存します。患者さまからいただいた試料は、匿名化され岡山大学大学院保健学研究科検査技術科学分野研究室に保存されます。調査結果は個人を特定できない形で関連の学会および論文やインターネットにて発表する予定です。研究結果については、ご本人及びご家族の希望される方に、お知らせいたします。なお、研究終了後も、資料及び試料は5年間保存します。

この研究にご質問等がありましたら下記までお問い合わせ下さい。御自身や御家族の情報が研究に使用されることについてご了承いただけない場合には研究対象としませんので、平成31年10月31日までの間に下記の連絡先までお申出ください。この場合も診療など病院サービスにおいて患者の皆様には不利益が生じることはありません。

<問い合わせ・連絡先>

岡山大学大学院保健学研究科検査技術科学分野

氏名：柴倉 美砂子

電話：086-235-6885 ファックス：086-235-6885